

2026年3月31日

各位

沖縄県労働金庫

名護市立大宮中学校「笑顔収集社」へiPad 22台を寄贈しました！

沖縄県労働金庫（理事長 東盛 政行）は、使用していないiPad 22台を、「ろうきん・あとっぽプロジェクト」で支援した名護市立大宮中学校「笑顔収集社」へ寄贈いたしました。

「ろうきん・あとっぽプロジェクト」とは、沖縄および地域のために何か取り組みたいと考える学生の活動を応援する助成制度です。活動資金の確保が難しい「学生」へ資金支援を行うことで、活動を通じて得られる知識や経験の広がりを後押しし、地域活動・社会活動のさらなる活性化を目指しています。

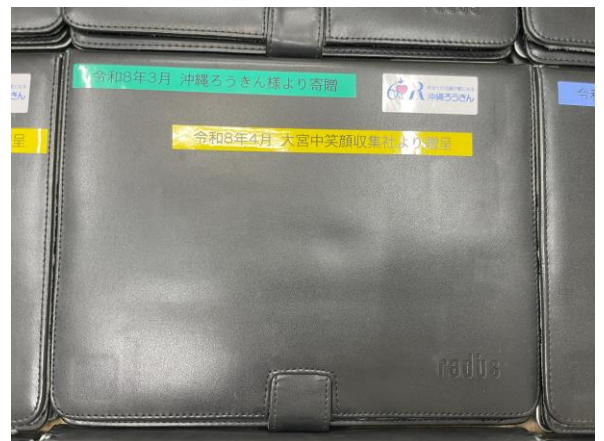
2025年7月に同プロジェクトで支援した名護市立大宮中学校「笑顔収集社」は、中学生ながらも精力的に《Smiral!活動》を展開しています。当金庫は、その活動趣旨に深く賛同し、さらなる活動の発展を願い、今回の寄贈を行いました。

当金庫は今後も、理念である「人々が喜びをもって共生できる社会の実現」に向け、地域活動・社会活動の活性化に取り組んでまいります。

記

1. 寄贈内容 iPad 22台
2. 寄贈先 名護市立大宮中学校「笑顔収集社」
3. 寄贈日 2026年3月26日（木）
4. 場所 沖縄県労働金庫 名護支店
5. 別紙 「Smiral!活動」紹介資料、贈呈式の写真
6. 本件に関するお問い合わせ先
沖縄県労働金庫 経営統括部 担当：玉城
TEL：098-861-1196 Email：keiei_toukatsu@okinawa-tokin.or.jp

以上



笑顔収集社

SMIRAL!

企業理念：笑顔で楽しく社会貢献！



スマイラル説明



笑顔収集社



笑顔収集社HP

「1笑顔が1円の募金に」中学生がAIで地域に笑顔寄付
沖縄ろうきんがiPad寄贈 「Smiral!活動」の拡大へ

■概要

沖縄県名護市立大宮中学校では、生徒が「笑顔収集者」という模擬会社を立ち上げ、AIが笑顔を検知してカウントするアプリ「Smiral!」を活用し、笑顔を募金に変える活動を行っています。Smiral!はカメラが笑顔を検知するとカウントされ、1笑顔が1円となる仕組みです。集められた募金は地域の子ども食堂へ寄付され、地域に笑顔と支援の循環を生み出しています。

■主な活動

- ・校内での笑顔募金活動
- ・各種イベント等での笑顔募金活動
- ・Smiral!機器のレンタル事業
- ・地域企業へのスポンサー提案
- ・県内の学校、団体、企業へのSmiral!活動普及

私たちはこの活動を通して、「地域に笑顔の循環社会を作る」ことを目指しています。

■現在の課題

Smiral!に興味を持つ学校や企業が増えていますが、機器不足が課題となっています。そこで笑顔収集社では使わなくなったiPadやiPhone端末を提供してくれる企業を探す取り組みを開始しました。

■今回のニュース

この取り組みに賛同してくださった沖縄ろうきん様よりiPadの贈呈式が行われます。この贈呈式取材していただくことで広くこの活動を知っていただくことができるにではと考えています。知っていただくことで端末の寄贈やSmiral!活動を行う企業や学校が増えてくれたらと考えています。

■問い合わせ

名護市立大宮中学校

担当：大宮中学校教諭（笑顔収集社世話人：北島幸三）

TEL：0980-52-7412

MAIL：kozo-k@nago.ed.jp

笑顔収集社 HP:

<https://sites.google.com/nago.ed.jp/eqool/%E3%83%9B%E3%83%BC%E3%83%A0>

